

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

私たち、荒尾電工は安心で安全な送電網を構築することを使命とし、地域に希望の明かりを灯すために、使用電力の抑制や社用車の燃料消費量を低減させるとともに、全社員のSDGsに対する意識を高めて地域社会に貢献できる企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	使用電力量の抑制	2023年度 使用電力量 4,731kWh 2026年度 使用電力量 4,589kWh
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	全社用車の走行距離に対する燃料消費量の低減	2023年度 走行燃料消費量 平均 12.08km/L 2026年度 平均 12.44km/L
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	SDGs普及促進事業展開 企業内勉強会の開催	2023年度 年4回実施 2026年度 年4回以上継続実施

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

災害時や緊急時に荒尾市役所からの要請等があった場合、社内に対応できる体制を平時から整えるとともに、社内においても、勉強会等を通じて人材育成に積極的に取り組み、一人ひとりの状況に応じた働きやすい職場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	使用電力量の抑制	2020年度 使用電力量 6,273kWh 2023年度 使用電力量 5,960kWh
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光パネルの設置、及び節電に対する教育・活動を行うことで目標を達成することができた。	2020年度 使用電力量 6,273kWh ↓ 2023年度 使用電力量 4,731kWh
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	全社用車の走行距離に対する燃料消費量の低減	2020年度 走行燃料消費量 平均 10.52km/L 2023年度 平均 11.00km/L
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	電気自動車やハイブリット車の導入により走行距離に対する燃料消費量が低下し、目標を達成することができた。	2020年度 走行燃料消費量 平均 10.52km/L ↓ 2023年度 平均 12.08km/L
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	SDGs普及促進事業展開 セミナーへの参加・企業内勉強会の開催	2020年度 年4回実施 2023年度 年4回以上継続実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	セミナーへの参加は不十分であったが社員に対する教育を四半期に一度行うことで目標を達成することができた。	2020年度 年4回実施 2023年度 年4回実施

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**